

# 2024年度 第2回数学史講座

担当 数学史普及委員会

文責 風間

1 日時: 2025年2月11日(祝火)午後1時30分~4時00分

2 講演とパネルディスカッション

13:30~ 開会のあいさつ

(1) 13:35~14:35 講演(質問時間を含む)

講師 赤間 祐也 氏 (武蔵高等学校中学校)

演題:「中学校における和算教材を活用した授業実践の報告」

(2) 14:45~15:55 数学史普及委員会によるパネルディスカッション

テーマ 数学史研究の成果を普及・啓発するには?—塵劫記の問題を例にして—

【趣旨】

当学会における数学史の研究成果は様々な利活用可能性が考えられます。算数・数学教育を通じてどのように普及・啓発していくことが可能か、その活用事例や手立て、課題などについて皆さんと共有し、協議したいと思います。

パネラーからは、小・中学校の教科書における数学史の掲載状況の分析と、2027年に初版本刊行から400年を迎える塵劫記の問題の活用事例を中心に紹介する予定です。

趣旨説明 風間 寛司 委員長

コーディネーター 有元 康一 委員

パネラー 関口 哲男 委員, 中井 保行 委員, 石塚 学 委員

コメンテーター 小曾根 淳 学会運営委員長

15:55~ 閉会のあいさつ

3 開催方法 オンライン Zoom ミーティング

4 参加費 無料

5 申し込み方法: 日本数学史学会ホームページよりお申込みください。